

各位

上場会社名 京福電気鉄道株式会社  
代表者 代表取締役社長 岡本 光司  
(コード番号 9049)  
問合せ先責任者 取締役 管理部長 長尾 拓昭  
(TEL 075-841-9385)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,900	420	390	290	14.58
今回修正予想(B)	6,250	720	700	370	18.50
増減額(B-A)	350	300	310	80	
増減率(%)	5.9	71.4	79.5	27.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	5,783	369	352	184	9.20

平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,300	140	180	9.05
今回修正予想(B)	1,366	262	165	8.25
増減額(B-A)	66	122	△15	
増減率(%)	5.1	87.1	△8.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	1,317	182	125	6.25

### 修正の理由

個別につきましては、インバウンド需要により嵐山線収入および嵐山駅はんなり・ほっこりスクエアの売り上げが堅調に推移したことに加え、諸経費の執行が下期に繰り延びていることから営業費も減少したため、経常利益は増益となる見込みです。なお、第2四半期で発生を見込んでいた大型工事に伴う補償金が下期以降にずれ込んだため、四半期純利益は減益となる見込みです。

連結につきましても、個別に加え、北陸新幹線の延伸効果による北陸方面の観光需要の増加や原油価格の低下によるバス・タクシー事業等の燃料費が減少したことから、営業利益および経常利益は増益になる見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、インバウンドの推移等を検証しているところであり、現時点では、連結、個別ともに前回の発表どおりとさせていただきます。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上